

# 小山台中学校だより

R5-04号 令和5年 7月 13日(木)発行

◆発 行 横浜市立小山台中学校

〈住所〉横浜市栄区小山台1-14-1

◆校 長 白田 淳子

〈電話〉892-7512

◆副校長 桝渕 祥子 ◆教職員一同  $\langle FAX \rangle$  8 9 3 - 4 6 3 8



### 第41回 体育祭「燃えろ POWER!」

体育祭委員会

第41回体育祭が6月16日に無事に行われました。当日は明け方まで雨が降っており、開催が危ぶまれましたが、実行委員の生徒たちを中心に会場準備が進められ時間通りにスタートすることができました。 開会式は例年とは違い、3年体育祭実行委員の掛け声から全体が集合するなど工夫を凝らした形でスタートしました。短綱取りを皮切りに、熱戦が繰り広げられました。

今年度は新たに学年種目が増え、各学年の盛り上がりは相当なものとなりました。1年生は台風の目、2年生は4人5脚、3年生はウォーターパニックと各学年工夫された種目が行われ大いに盛り上がりました。みんなでジャンプでは各クラス一致団結し、たくさんの練習を重ね、ほとんどのクラスがクラス最高記録を更新することができ、小山台中学校の生徒たちの底力を見た気がしました。

閉会式では昨年度と同じく、2年生による来年度の実行委員長宣言が行われ、今年度の体育祭は幕を下ろしました。来年の体育祭も今年度以上に盛り上がりのある行事にできるように実行委員会を中心に取り組んでいきます。

## 今後のおもな予定

7月 20日 全校集会

21日~ 夏季休業日(~8月27日)

8月 28日 夏休み明け最初の登校日

9月 7,8日 前期期末試験

16日 土曜参観・懇談会

22日 ジャージ登下校可 最終日

10月 6日 前期 終業式



#### 夏休みの学習について



一カ月間を超える長い夏休み、生徒の皆さんはどのように過ごすのでしょうか。習い事や部活動に ○ 一生懸命取り組んだり、友達と遊びに行ったり、もちろん、学習のことも忘れてはいけません。長い期間 の休みだからこそ、今までの復習にじっくり取り組んだり、弱点克服に時間をかけたりすることができま す。これまでの学習活動を振り返り、そして有意義に計画的に過ごせるようにしましょう。

この機会に、夏休みの宿題だけでなく、さまざまなコンクール等にも積極的に参加してみましょう。夏休みのしおりには学校に届いたコンクール等が紹介されていますし、それ以外でも調べてみればさまざまなコンクールが開催されています。自分の思いを文章にしたり、絵画にしたり、さまざまな方法で自分を表現してみてください。そうすることで、何か新しい発見があるかもしれません。

#### よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト

6月29日に「よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト 栄区 区審査会」が県立地球市民かながわプラザで開かれました。スピーチの共通テーマは「国際平和のために、自分がやりたいこと」で、SDGs に基づく17の視点の中からスピーチに盛り込む視点を関連付け、自らの経験や体験をもとに、自分の意見や考え方を述べるとともに、共通テーマにつながる夢や目標の実現に向けた具体的な方策をスピーチします。



本校を代表して1年生の生徒が出場しました。SDGs 12番目の視点「責任を持って消費すること(持続可能な方法で生産し、消費)」を選び、「我が家にできる生産と消費」というタイトルでスピーチを行いました。スピーチの中で、畑作業をして食べられる量だけを生産していることや、上手く実らなかったものや虫に食われてしまったもの、野菜ごみは捨てずに堆肥にしていることを述べました。また、外食したときや買い物に行ったときに実践していることを具体的に述べ、自分にできることを自分なりに継続し、より良い世界をつくるために行動していくことの大切さを述べました。とても聞き取りやすいはっきりとした声で、気持ちを込めて話していたのが印象的でした。

栄区代表に選ばれ、7月24日に南公会堂で開かれる本選会に出場します。「我が家にできる生産と消費」のスピーチに込めた思いを、小山台中学校から世界に向けて発信します。

#### 第1回 小山台小・中学校ブロック学校運営協議会

6月30日(金)図書室

今年度1回目の学校運営協議会を開催し、委員紹介と年間予定の確認を行い、また、小山台小学校、小山台中学校の今年度の経営方針についてのご承認をいただきました。今年度は全4回(うち1回は小山台小学校での開催)の開催を予定しております。どうぞよろしくお願いいたします。

#### 小山台中学校ブロック 地域と学校の協働事業 「総会」 6月30日(金)図書室

今年度は各連合町内会自治会長様をはじめ多くの皆様がお集まりくださり、ブロック内小中学校での昨年度の 取組、今年度計画についてのほか、地域や各小学校PTAの皆様からの情報、ご意見などをお話いただきました。

新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行してからの各校での取組の様子やその中での地域の方の見守りのありがたさ、地域行事についてなど、情報を共有することができました。お集まりいただいた皆様、本当にありがとうございました。

今年度は会場の換気を行いながら、人数制限等を設けず実施することができました。コロナ禍で薄れてしまった「顔の見える関係」を取り戻し、協働事業実行委員名簿の検討も含めよりよい方法を探りながら学校と地域との連携を進めて参りたいと考えております。

今後もご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。